

平成28年度 市政アンケートモニター「くるモニ」

**第4回**  
**「消防団活動」「生物多様性の保全」**  
**アンケート調査結果報告書**

久留米市

キラリ米久留米  
輝く、人・まち。



# 目 次

I	調査の目的	1
II	調査の方法	1
III	調査項目	1
IV	回答者の属性	
1	性別	2
2	年齢	2
3	地域ブロック	3
4	職業	3
V	調査結果	
1	消防団活動の推進	
(1)	久留米市消防団の組織や活動等について	4
2	生物多様性の保全	
(1)	生物の多様性について	16
VI	使用したアンケート調査票	25

## I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さまに市政への関心を高め理解を深めていただくとともに、市政に関する意向やニーズを把握し、市の施策推進の参考データとして活用することを目的としています。

## II 調査の方法

- 1 調査地域・・・久留米市全域
- 2 調査対象者・・・久留米市に在住する満20歳以上の中から選任された  
市政アンケートモニター「くるモニ」
- 3 サンプル数・・・355
- 4 選任方法・・・住民基本台帳からの無作為抽出（承諾有）
- 5 実施方法・・・インターネットまたは郵送
- 6 調査期間・・・平成28年11月25日（金）～平成28年12月18日（日）
- 7 回収数（率）・・・286（80.6%）

## III 調査項目

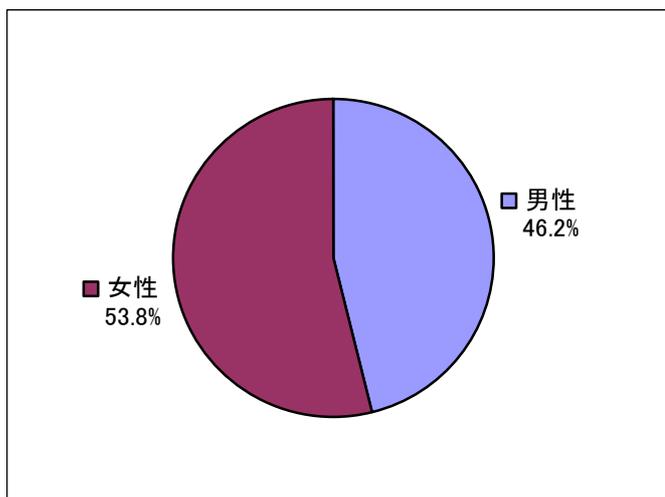
- 1 消防団活動
- 2 生物多様性の保全

今回のアンケートは、「消防団活動」については、久留米市消防団に対する評価等を分析しながら消防団への加入促進に繋げることを目的に、「生物多様性の保全」については、自然や生きものを守ることにに対する意識や行動を把握することを目的に、調査を行いました。

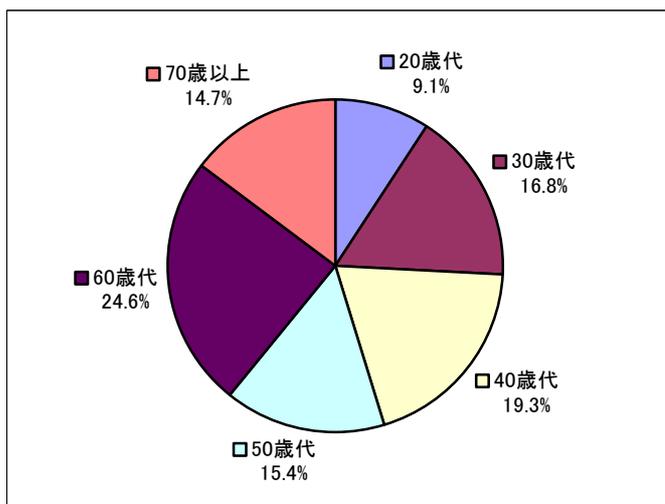


## IV 回答者の属性

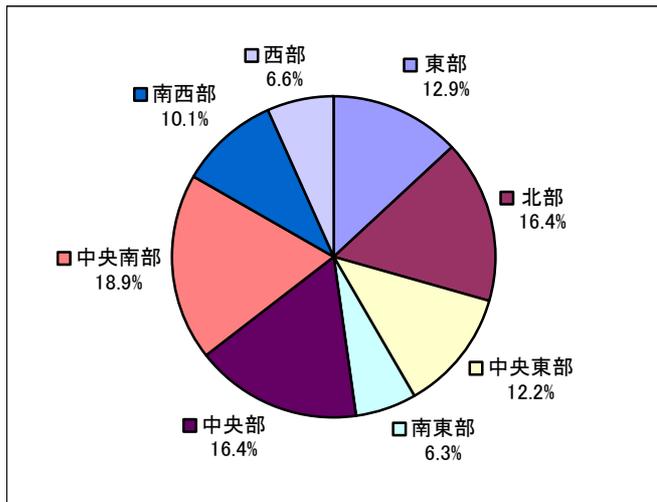
### 1 性別



### 2 年齢



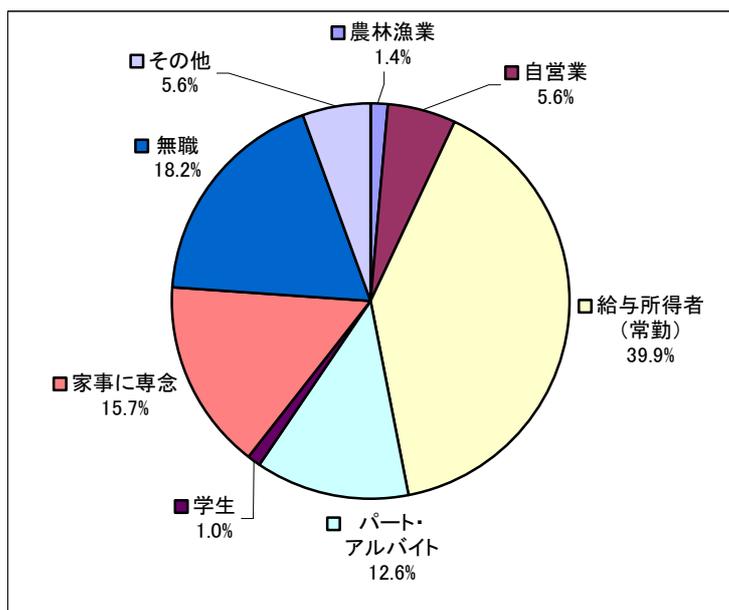
### 3 地域ブロック



#### <ブロック別校区>

ブロック	校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀧、西傘田

### 4 職業



## V 調査結果

### 1 消防団活動の推進

#### (1) 久留米市消防団の組織や活動等について

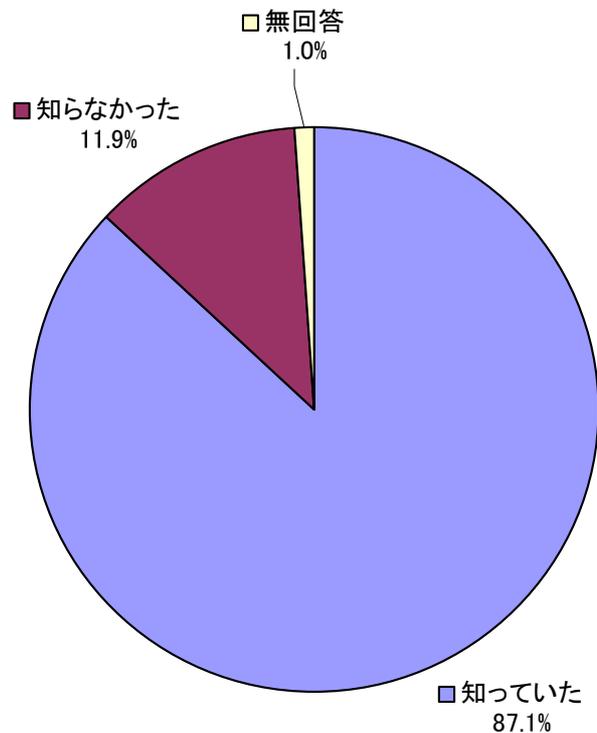
##### 問1

消防活動に従事する者として、消防職員と消防団員がいます。  
消防職員は市町村の職員と同じ常勤の地方公務員で、消防本部・消防署に勤務する職員をいいます。

一方、消防団員は、普段は仕事を持ちながら自宅もしくは職場等から出勤して活動する者をいい、身分は特別職の非常勤職員となります。

あなたは、消防職員と消防団員の違いを知っていましたか。

(単一選択)

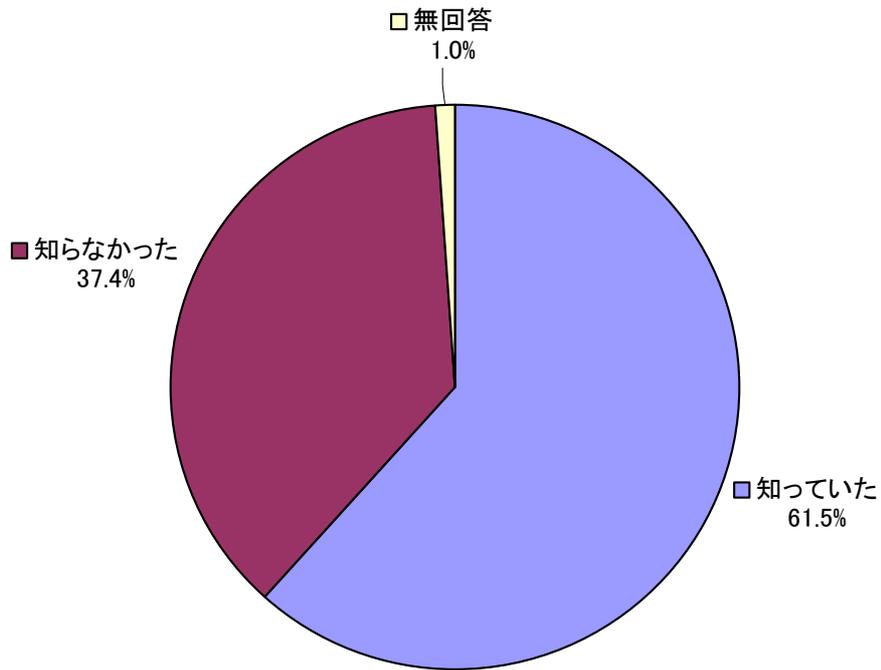


項目	回答数(人)	割合(%)
知っていた	249	87.1
知らなかった	34	11.9
無回答	3	1
合計	286	100

## 問2

久留米市消防団は、久留米市内の全域を管轄しており、市内の小校区46校区のうち、45校区（青峰校区除く）に消防団の活動拠点である消防団格納庫を整備し、地域密着の防災機関として活動を実施しています。

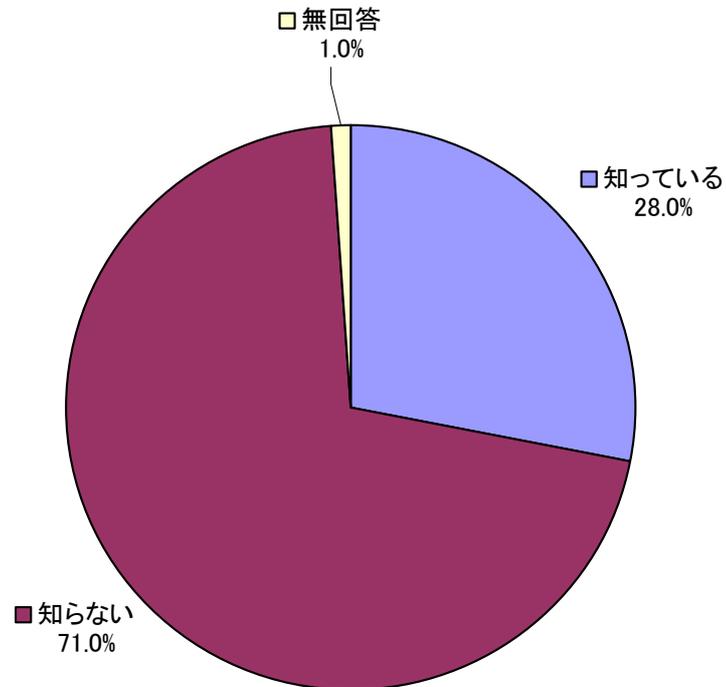
あなたは、小校区ごとに消防の分団があることは知っていましたか。  
（単一選択）



項目	回答数(人)	割合(%)
知っていた	176	61.5
知らなかった	107	37.4
無回答	3	1
合計	286	100

### 問3

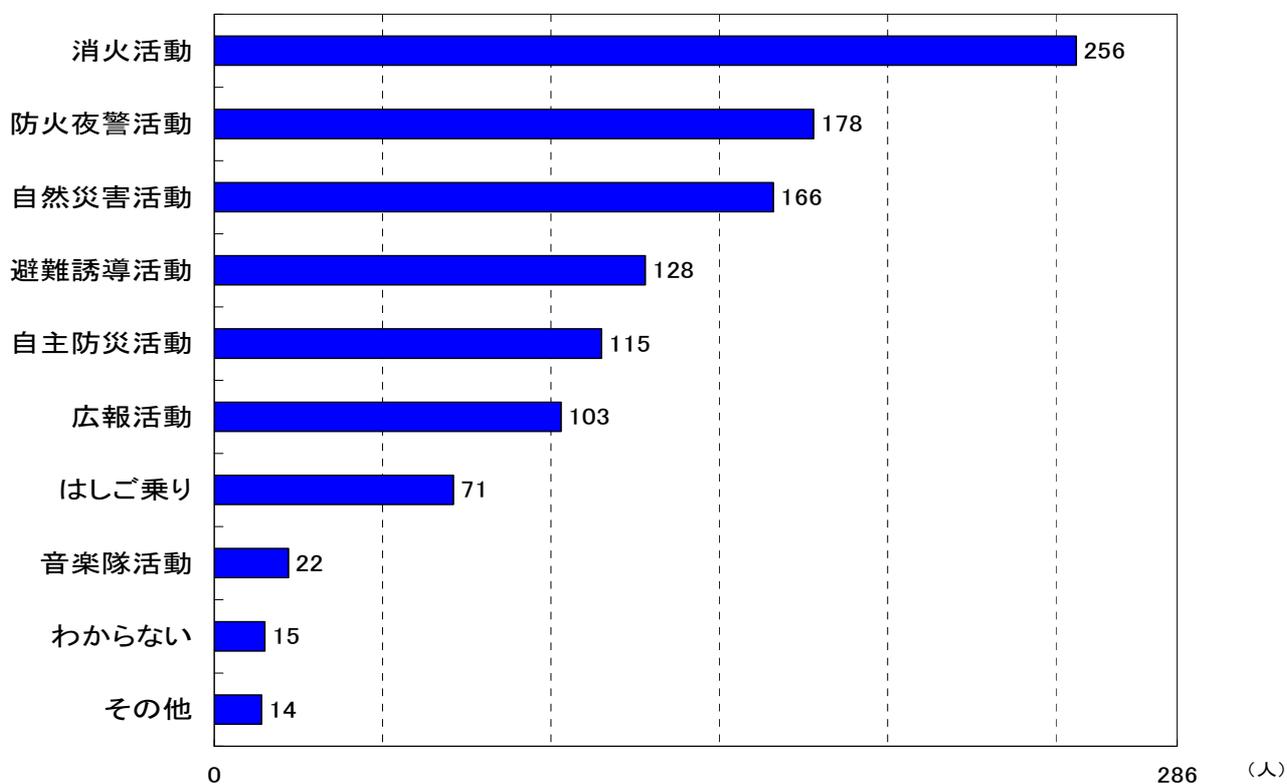
あなたが住んでいる地域を管轄する消防の分団があります。その分団の名称（第〇〇分団）は知っていますか。（単一選択）



項目	回答数(人)	割合 (%)
知っている	80	28
知らない	203	71
無回答	3	1
合計	286	100

#### 問4

あなたは、消防団がどのような活動を行っているか知っていますか。  
(複数選択無制限)

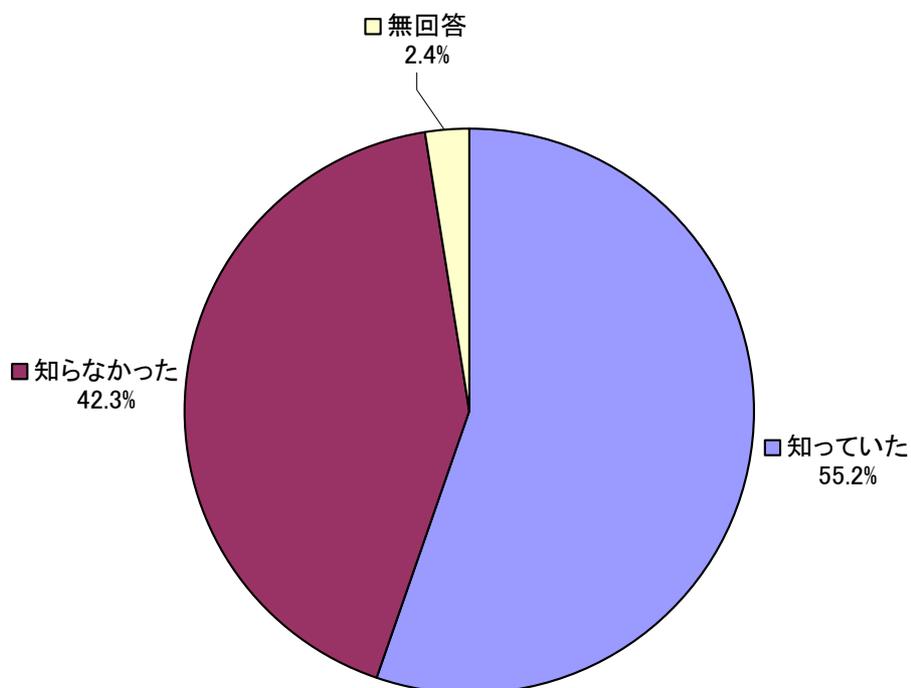


項 目	回答数(人)	割合(%)
消火活動	256	89.5
防火夜警活動	178	62.2
自然災害活動	166	58
避難誘導活動	128	44.8
自主防災活動	115	40.2
広報活動	103	36
はしご乗り	71	24.8
音楽隊活動	22	7.7
わからない	15	5.2
その他	14	4.9
無回答	6	2.1
全 体	286	100

### 問5

久留米市消防団の団員数は、平成28年4月現在、1,587名(定数)であり、  
その中で女性消防団員も活躍しています。

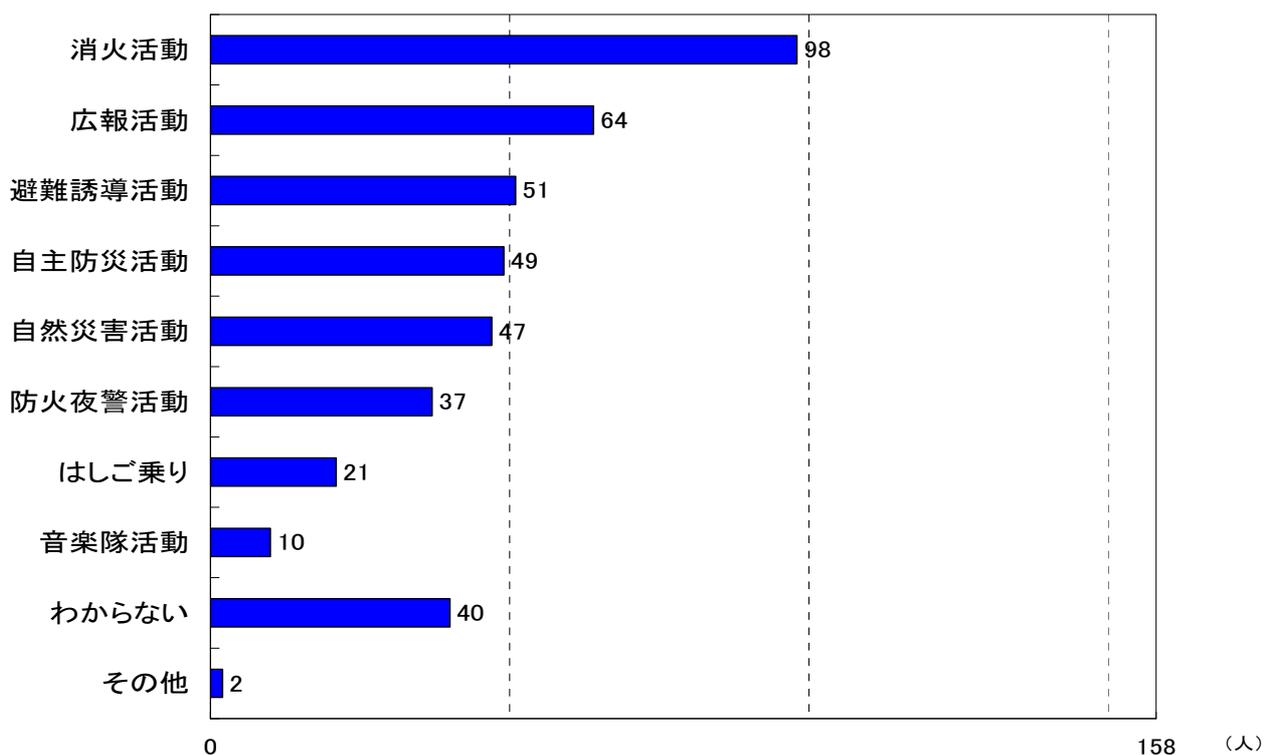
女性も消防団に入団できることは知っていましたか。 (単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
知っていた	158	55.2
知らなかった	121	42.3
無回答	7	2.4
合計	286	100

### 問5付問

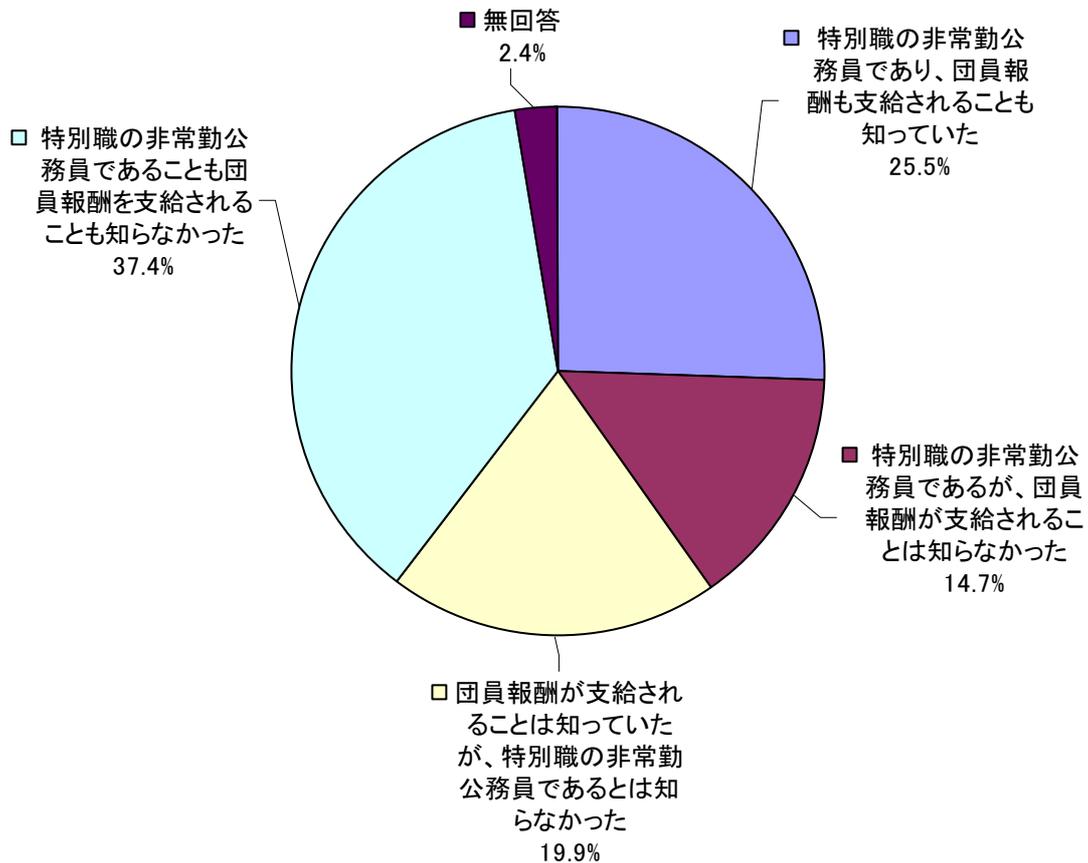
問5で「知っている」と回答された方におたずねします。  
女性団員がどのような活動を行っているか知っていますか。  
(複数選択無制限)



項目	回答数(人)	割合(%)
消火活動	98	62
広報活動	64	40.5
避難誘導活動	51	32.3
自主防災活動	49	31
自然災害活動	47	29.7
防火夜警活動	37	23.4
はしご乗り	21	13.3
音楽隊活動	10	6.3
わからない	40	25.3
その他	2	1.3
全体	158	100

### 問6

消防団員の身分は特別職の非常勤公務員となり、年間報酬として階級に応じ団員報酬が支給されることになっています。  
そのことを知っていましたか。（単一選択）

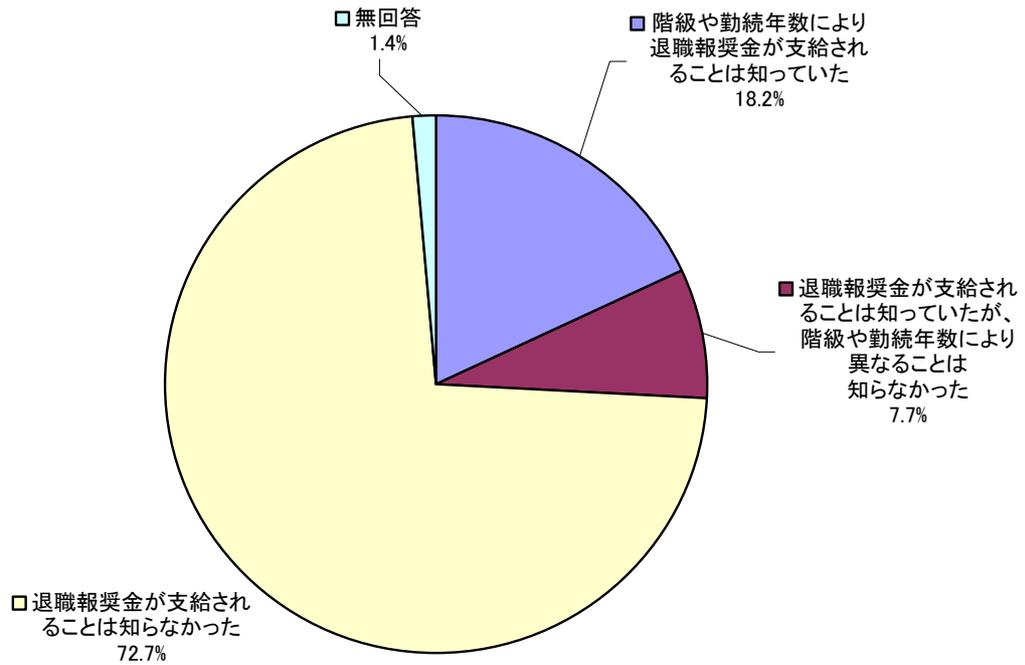


項目	回答数(人)	割合 (%)
特別職の非常勤公務員であり、団員報酬も支給されることも知っていた	73	25.5
特別職の非常勤公務員であるが、団員報酬が支給されることは知らなかった	42	14.7
団員報酬が支給されることは知っていたが、特別職の非常勤公務員であるとは知らなかった	57	19.9
特別職の非常勤公務員であることも団員報酬を支給されることも知らなかった	107	37.4
無回答	7	2.4
合計	286	100

### 問7

消防団員として一定の期間従事し、消防団を退団する場合、階級や勤続年数に応じ退職報償金を支給する制度を設けています。

そのような制度があることを知っていましたか。 (単一選択)



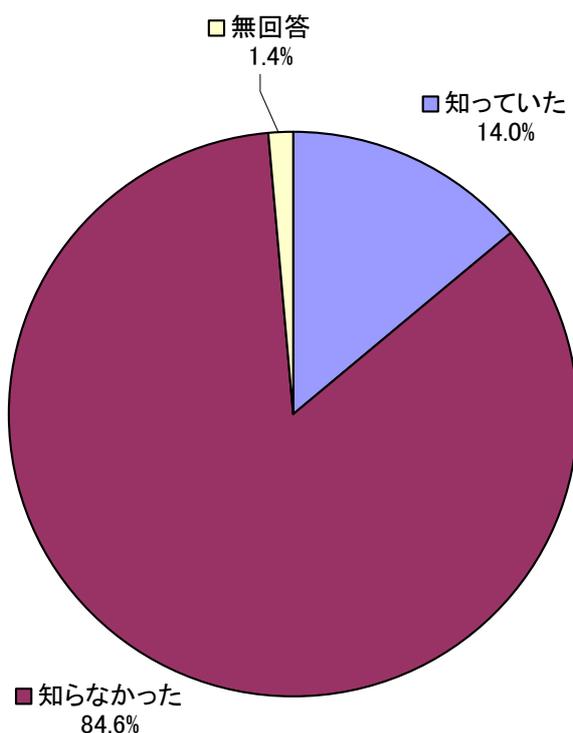
項目	回答数(人)	割合(%)
階級や勤続年数により退職報償金が支給されることは知っていた	52	18.2
退職報償金が支給されることは知っていたが、階級や勤続年数により異なることは知らなかった	22	7.7
退職報償金が支給されることは知らなかった	208	72.7
無回答	4	1.4
合計	286	100

### 問8

久留米市では、消防団員を雇用する事業所の消防団活動への一層の理解と協力を得るために、消防団活動に協力している事業所を顕彰する「久留米市消防団協力事業所表示制度」を導入しています。

この制度は、事業所が勤務時間中の消防団への便宜や従業員の入団促進などを行うことにより、事業所の社会貢献として広く認められ、これにより事業所の信頼性が向上するというものです。

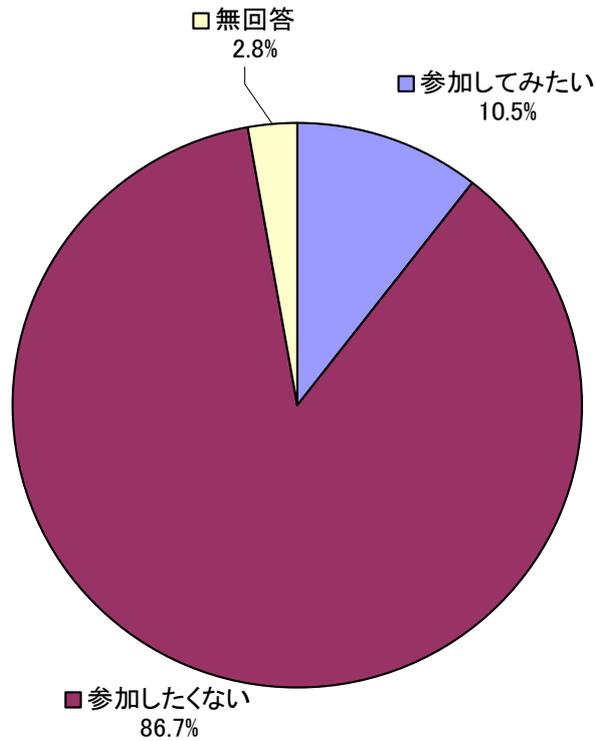
あなたはこの制度を知っていましたか。 (単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
知っていた	40	14
知らなかった	242	84.6
無回答	4	1.4
合計	286	100

問9

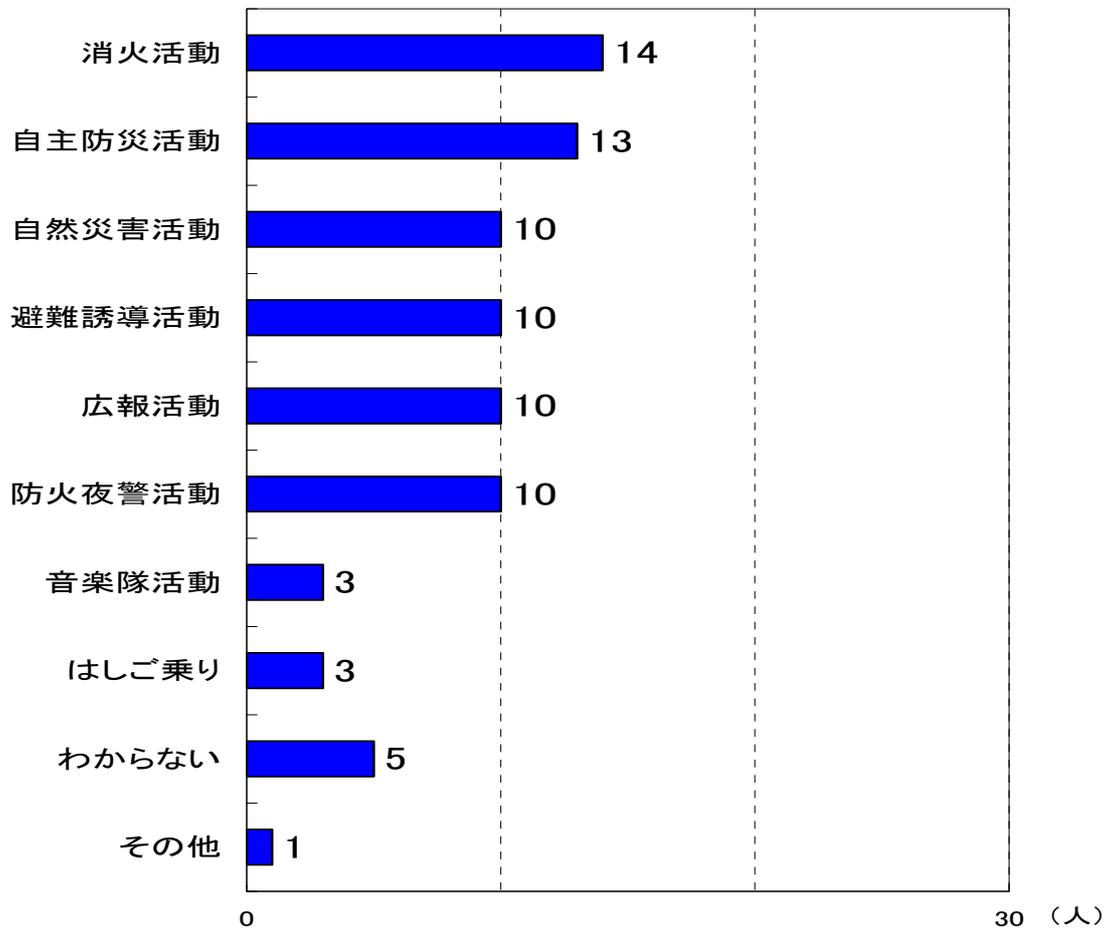
現在の消防団における活動状況等を見て、消防団活動に参加してみたいと思いますか。 (単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
参加してみたい	30	10.5
参加したくない	248	86.7
無回答	8	2.8
合計	286	100

問9付問1

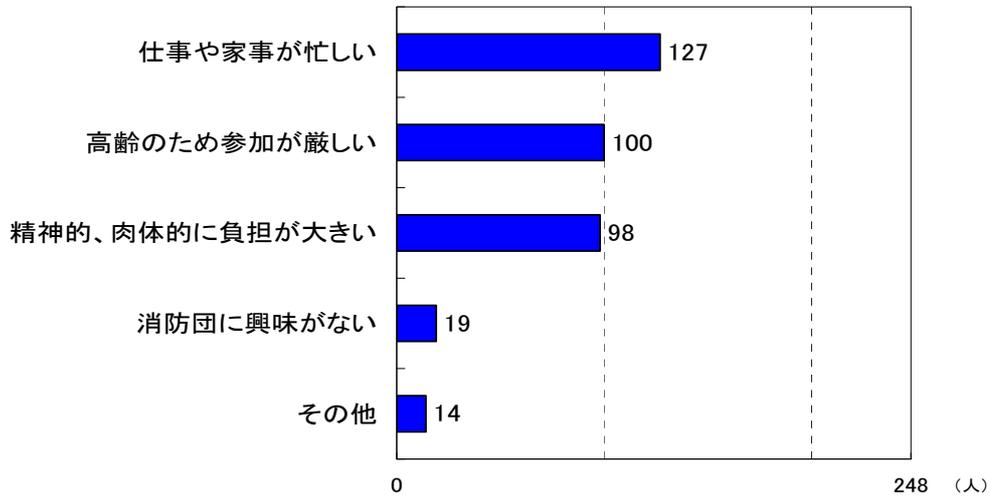
問9で「参加してみたい」と回答された方におたずねします。  
具体的にどのような活動を見てそう思いますか。（複数選択無制限）



項目	回答数(人)	割合(%)
消火活動	14	46.7
自主防災活動	13	43.3
自然災害活動	10	33.3
避難誘導活動	10	33.3
広報活動	10	33.3
防火夜警活動	10	33.3
音楽隊活動	3	10
はしご乗り	3	10
わからない	5	16.7
その他	1	3.3
無回答	0	0
全体	30	100

### 問9付問2

問9で「参加したくない」と回答された方におたずねします。  
なぜ参加したくないと思いますか。（複数選択無制限）



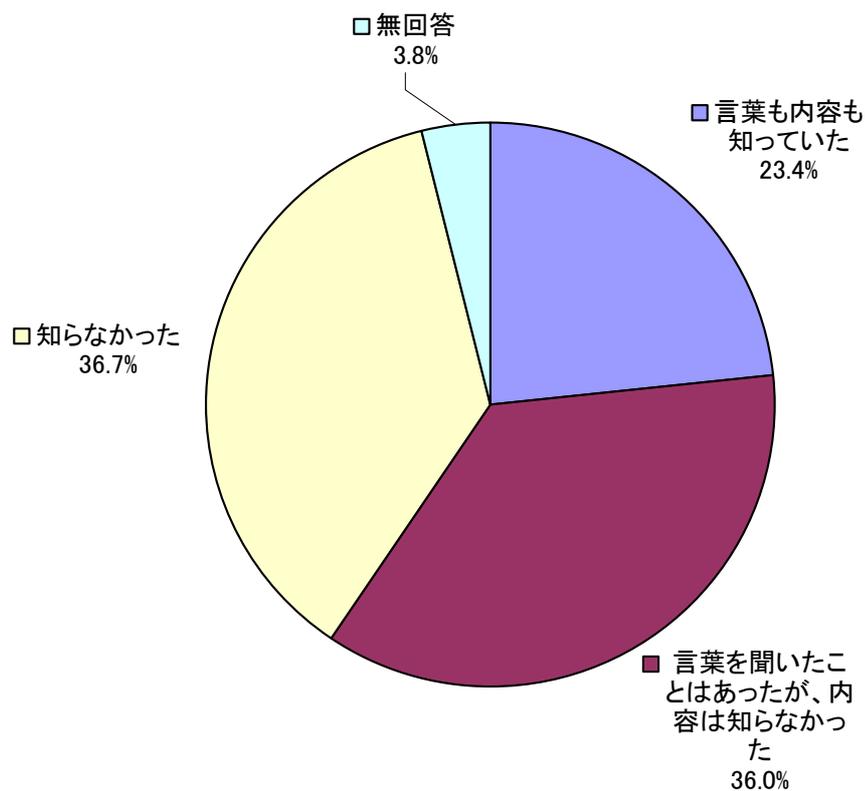
項目	回答数(人)	割合(%)
仕事や家事が忙しい	127	51.2
高齢のため参加が厳しい	100	40.3
精神的、肉体的に負担が大きい	98	39.5
消防団に興味がない	19	7.7
その他	14	5.6
無回答	34	13.7
全体	248	100

## 2 生物多様性の保全

### (1) 生物の多様性について

#### 問1 1

「生物多様性」という言葉について、あなたは、市政アンケートモニター「くるモニ」に参加する前から知っていましたか。 (単一選択)

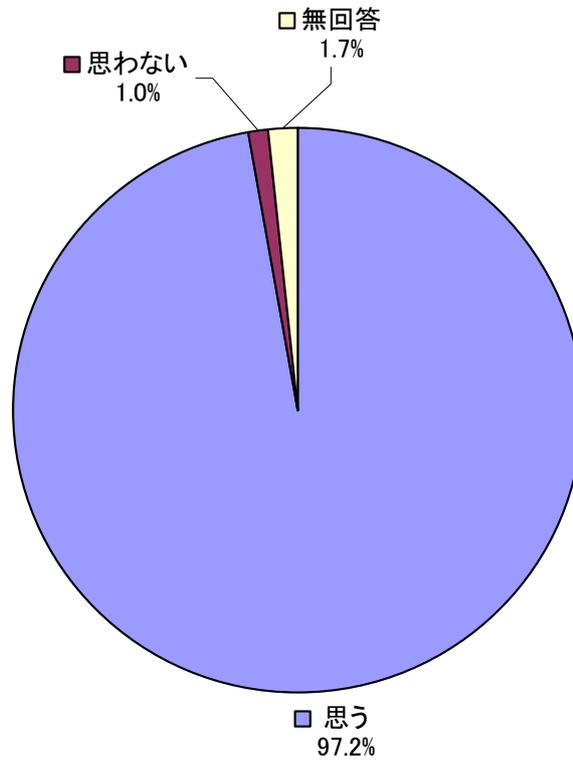


項目	回答数(人)	割合 (%)
言葉も内容も知っていた	67	23.4
言葉を聞いたことはあったが、内容は知らなかった	103	36
知らなかった	105	36.7
無回答	11	3.8
合計	286	100

問12

あなたは、久留米市の自然を守りたいと思いますか。

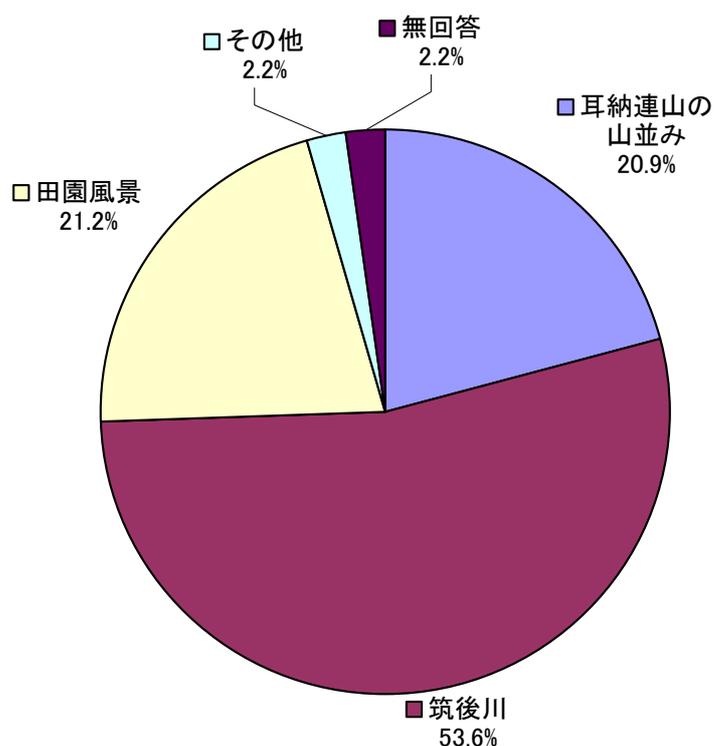
(単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
思う	278	97.2
思わない	3	1
無回答	5	1.7
合計	286	100

問12付問

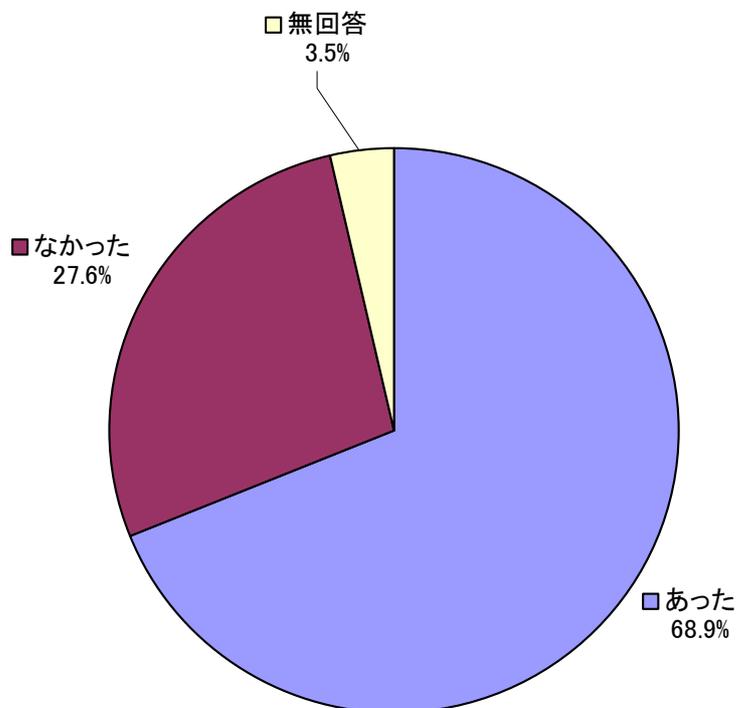
問12で「思う」と回答された方におたずねします。具体的に守りたいと思う場所を教えてください。（単一選択）



項目	回答数(人)	割合 (%)
屏風状に連なる耳納連山の山並み	58	20.9
筑後平野を緩やかに流れる筑後川	149	53.6
広大で豊かな恵みの大地である筑後平野に広がる田園風景	59	21.2
その他	6	2.2
無回答	6	2.2
合計	278	100

### 問13

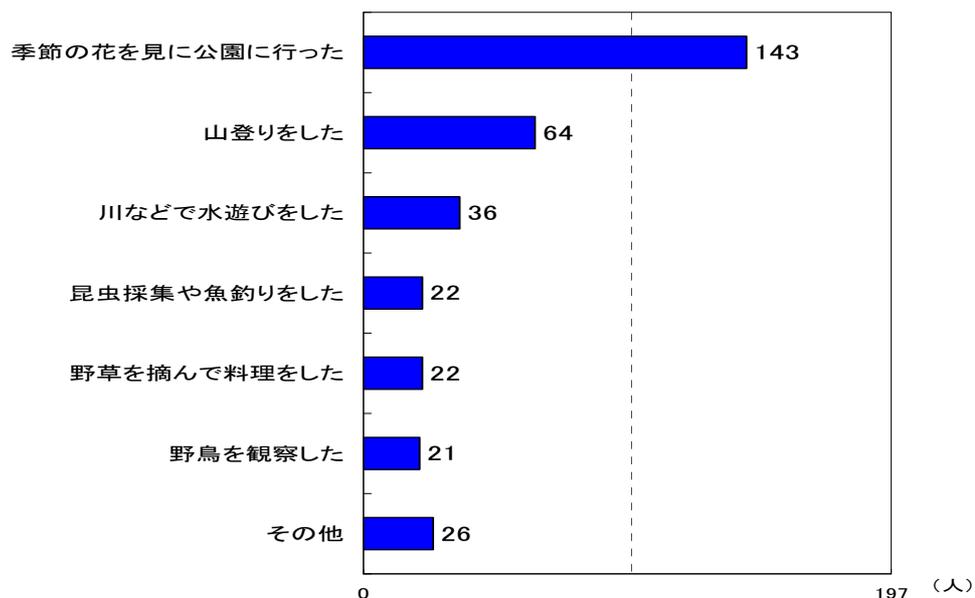
あなたは、この1年くらいの間に、身近に自然を感じたり生き物と積極的にふれあったりしたことがありましたか。 (単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
あった	197	68.9
なかった	79	27.6
無回答	10	3.5
合計	286	100

問13付問

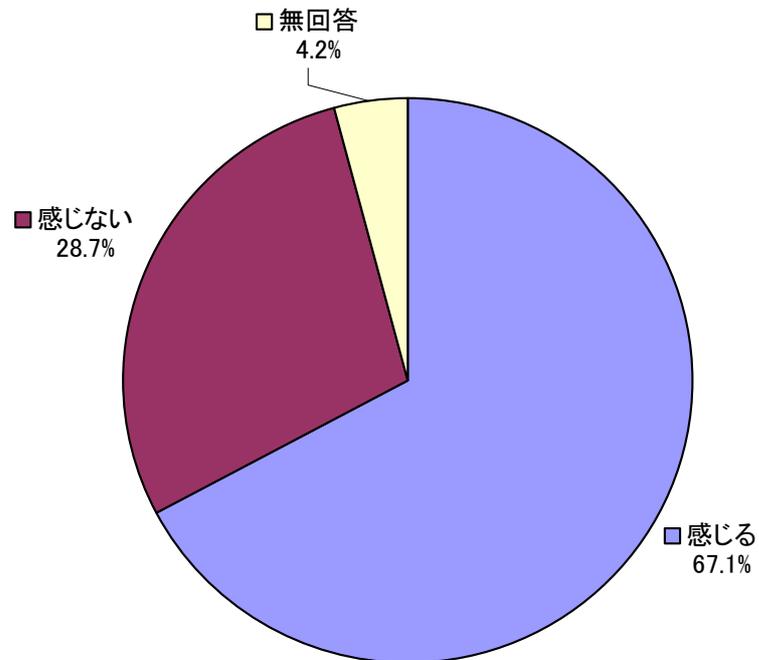
問13で「あった」と回答された方におたずねします。どんな体験をしたのか教えてください。（単一選択）



項目	回答数(人)	割合(%)
季節の花を見に公園に行った	143	72.6
山登りをした	64	32.5
川などで水遊びをした	36	18.3
昆虫採集や魚釣りをした	22	11.2
野草を摘んで料理をした	22	11.2
野鳥を観察した	21	10.7
その他	26	13.2
無回答	7	3.6
全体	197	100

問14

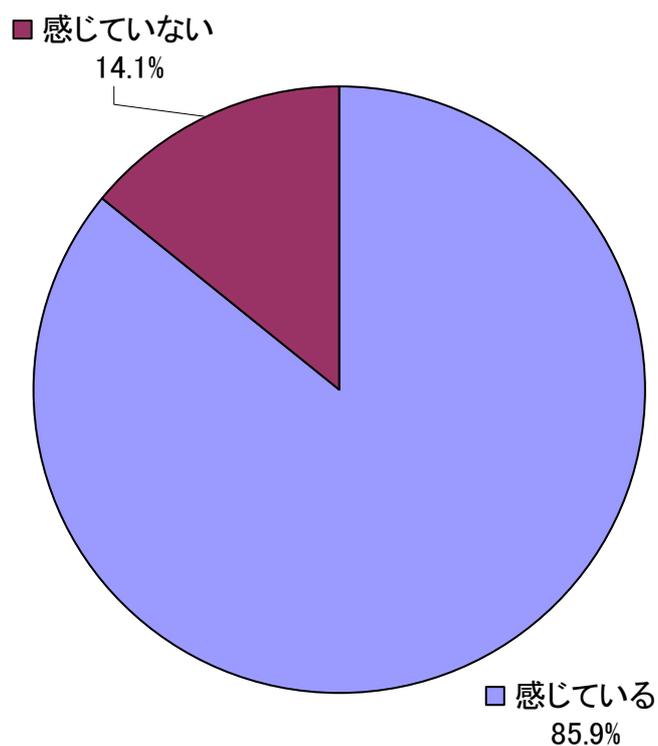
あなたは、最近、身の回りで自然や生きものが少なくなってきたと感じますか。（単一選択）



項目	回答数(人)	割合(%)
感じる	192	67.1
感じない	82	28.7
無回答	12	4.2
合計	286	100

問14付問

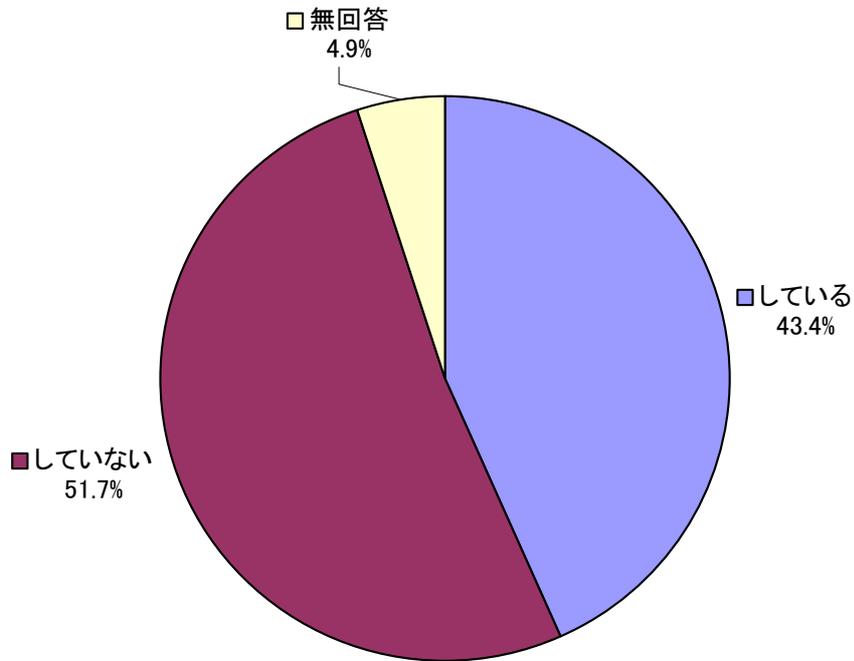
問14で「感じる」と回答された方におたずねします。あなたは、自然や生きものが少なくなってきたことに対して危機感を感じていますか。  
(単一選択)



項目	回答数(人)	割合(%)
感じている	165	85.9
感じていない	27	14.1
無回答	0	0
合計	192	100

問15

あなたは、自然や生きものを守るための活動や行動を何かしていますか。  
(単一選択)

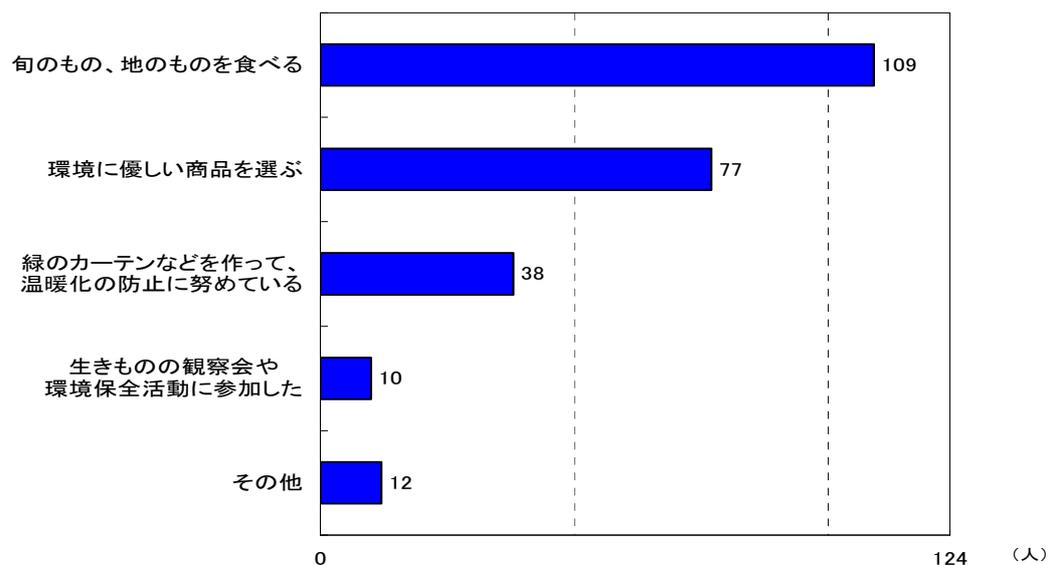


項目	回答数(人)	割合(%)
している	124	43.4
していない	148	51.7
無回答	14	4.9
合計	286	100

問15付問

問15で「している」と答えた方におたずねします。あなたは、自然や生きものを守るために、どのような活動や行動をしていますか。

(複数選択無制限)



項目	回答数(人)	割合(%)
旬のもの、地のものを食べる	109	87.9
環境に優しい商品を選ぶ	77	62.1
緑のカーテンなどを作って、温暖化の防止に努めている	38	30.6
生きものの観察会や環境保全活動に参加した	10	8.1
その他	12	9.7
無回答	0	0
全体	124	100

## VI 使用したアンケート調査票

### 平成28年度市政アンケートモニター「くるモニ」 第4回「消防団活動」「生物多様性の保全」アンケート

調査期間：平成28年11月25日（金）から 12月18日（日）まで

このアンケートは、「消防団活動」については、市民のみなさまの久留米市消防団に対する認知度や印象などを調査し、消防団に対する評価等を分析しながら、消防団への加入促進に繋げること。「生物多様性の保全」については、自然や生きものを守ることにに対する意識や行動を把握する目的で行います。

モニターの皆さんから率直なご意見をお聞きし、今後の取り組みの参考にしたいと考えておりますので、アンケートへのご協力をお願いします。

## 1. 消防団活動の推進について

### 久留米市消防団の組織や活動等についておたずねします

問1 消防活動に従事する者として、消防職員と消防団員がいます。消防職員は、市町村の職員と同じ常勤の地方公務員で、消防本部・消防署に勤務する職員をいいます。一方、消防団員は、普段は仕事を持ちながら自宅もしくは職場等から出勤して活動する者をいい、身分は特別職の非常勤公務員となります。  
あなたは、消防職員と消防団員の違いを知っていましたか。  
(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 知っていた                      2 知らなかった

問2 久留米市消防団は、久留米市内の全域を管轄しており、市内の小校区46校区のうち、45校区（青峰校区除く）に消防団の活動拠点である消防団格納庫を整備し、地域密着の防災機関として活動を実施しています。あなたは、小校区（青峰校区除く）ごとに消防の分団があることは知っていましたか。  
(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 知っていた                      2 知らなかった

問3 あなたが住んでいる地域を管轄する消防の分団があります。その分団の名称（第○分団）は知っていますか。  
(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 知っている                      2 知らない

問4 あなたは、消防団がどのような活動を行っているか知っていますか。  
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1 消火活動（訓練含む）        | 6 防火夜警活動                       |
| 2 自然災害活動（水害、地震、台風等） | 7 音楽隊活動                        |
| 3 避難誘導活動            | 8 はしご乗り                        |
| 4 広報活動（警戒・予防広報）     | 9 わからない                        |
| 5 自主防災活動            | 10 その他（                      ） |

問5 久留米市消防団の団員数は、平成28年4月現在、1,587名（定数）であり、  
その中で女性消防団員も活躍しています。女性も消防団に入団できることは知って  
いましたか。  
(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 知っていた                      2 知らなかった

付問1 問5で「1知っている」と回答された方におたずねします。女性団員が具体的に  
どのような活動を行っているか知っていますか。  
(あてはまる番号にいくつでも○印)

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1 消火活動（訓練含む）        | 6 防火夜警活動                       |
| 2 自然災害活動（水害、地震、台風等） | 7 音楽隊活動                        |
| 3 避難誘導活動            | 8 はしご乗り                        |
| 4 広報活動（警戒・予防広報）     | 9 わからない                        |
| 5 自主防災活動            | 10 その他（                      ） |

問6 消防団員の身分は、特別職の非常勤公務員となり、年間報酬として階級に応じ、  
団員報酬が支給されることとなっています。そのことを知っていましたか。  
(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 特別職の非常勤公務員であり、団員報酬も支給されることも知っていた
- 2 特別職の非常勤公務員であるが、団員報酬が支給されることは知らなかった
- 3 団員報酬が支給されることは知っていたが、特別職の非常勤公務員であるとは知らなかった
- 4 特別職の非常勤公務員であることも団員報酬を支給されることも知らなかった

問7 消防団員として一定の期間従事し、消防団を退団する場合、階級や勤続年数に応じ退職報償金を支給する制度を設けています。そのような制度があることを知っていましたか。(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 階級や勤続年数により退職報償金が支給されることは知っていた
- 2 退職報償金が支給されることは知っていたが、階級や勤続年数により異なることは知らなかった
- 3 退職報償金が支給されることは知らなかった

問8 久留米市では、消防団員を雇用する事業所の消防団活動への一層の理解と協力を得るために、消防団活動に協力している事業所を顕彰する「久留米市消防団協力事業所表示制度」を導入しています。この制度は、事業所が勤務時間中の消防団への便宜や従業員の入団促進などを行うことにより、事業所の社会貢献として広く認められ、これにより事業所の信頼性が向上するというものです。あなたはこの制度を知っていましたか。(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問9 現在の消防団における活動状況等を見て、消防団活動に参加してみたいと思いますか。(あてはまる番号にひとつだけ○印)

- 1 参加してみたい      2 参加したくない      -----> 付問2へ

付問1 問9で「1参加してみたい」と回答された方におたずねします。具体的にどのような活動を見てそう思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 消火活動(訓練含む)        | 6 防火夜警活動         |
| 2 自然災害活動(水害、地震、台風等) | 7 音楽隊活動          |
| 3 避難誘導活動            | 8 はしご乗り          |
| 4 広報活動(警戒・予防広報)     | 9 具体的な活動内容はわからない |
| 5 自主防災活動            | 10 その他( )        |

付問2 問9で「2参加したくない」と回答された方におたずねします。なぜ、参加したくないと思いますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- 1 仕事や家事が忙しい
- 2 精神的、肉体的に負担が大きい
- 3 高齢のため参加が厳しい
- 4 消防団に興味がない
- 5 その他( )

問10 地域防災力の中核を担う消防団についてのイメージや、ご意見・ご要望があればお聞かせください。



※これで「消防団活動」についての質問を終了します。  
次のページからは「生物多様性の保全」についておたずねします。







# 支えよう、いのちのつながり

～生物多様性を守るために私たちにできること～

**自分のまちを散策して  
身近な自然を感じてみましょう!**



見慣れたいつもの風景も、足を止めてよく見ると、色々な草花や虫、鳥たちがいることに気がきます。

**地のもの・旬のものを食べましょう!**



地域の産物を旬の季節に味わうことで、自然の恵みの大切さを感じましょう。

**野生の生きものに  
エサをやらないようにしましょう!**



野生の生きものが人にエサをもらうようになると、自分でエサを探せなくなり、野生で生きていけなくなります。

**環境に優しい商品を選びましょう!**



商品を選ぶとき、どのように環境に配慮して作られたものなのか考えてみましょう。

**緑のカーテンを作りましょう!**



夏季の建物の温度上昇が抑えられて、省エネ効果が得られるだけでなく、チョウなどの生きものが集まってきやすくなります。

**生きもの観察会や環境保全活動に  
参加してみましょう!**



身近な所でも、植樹活動から外来種の駆除活動まで様々な活動が行われています。



**他にも自分にできることを考えてみましょう!**

.....

.....

編集・発行／久留米市 協働推進部 広聴・相談課

久留米市城南町1-5番地3

TEL. 0942-30-9015

FAX. 0942-30-9711

E-Mail. [sodan@city.kurume.fukuoka.jp](mailto:sodan@city.kurume.fukuoka.jp)

